

第7回系統別(検修)意見交換会を開催!

6月6日(日)本部会議室において、第7回系統別(検修)意見交換会を行いました。新型コロナウイルス感染症対策をとり、首都圏以外の仲間はテレビ会議システムを用いて開催しました。



●夏季手当と21春闘について

2021年度夏季手当に関する申し入れ第2回交渉直後の開催でした。会社の姿勢と職場にいる組合員・未加入者の意見や21春闘の課題について議論を深めました。会社経営陣による赤字宣伝によって諦め感や閉塞感が多くの職場の仲間から出されています。この現状を青年部から打ち破るために会社の姿勢や要求根拠である生活実感・労働実感を訴え、昨年を上回る回答を勝ち取っていくことを意思統一しました。

●職場活動について

「現業機関における柔軟な働き方の実現について」や「グループ会社における副業について」など各種施策について議論しました。『会社経営陣は経営の視点のみしか考えていない』『私たちは雇用と利益を守る視点が必要。そのためにも強化・拡大が重要』など参加者から意見が出されました。また、組織強化・拡大の現状について意見交換を行いました。職場全体で未加入者に関わり、JR東労組の必要性を継続的に訴えている教訓を参加者全体で確認しました。次回開催時はより多くの仲間の結集を目指していくことを確認し、会議を終えました。

**JR東労組青年部は施策にしっかり向き合い、
若手の加入・再加入を目指していきます!**

